山中比叡平学区社会福祉協議会
学区社協だより
No. 204

○「あけましておめでとう！」が行きかうなかで○

世界中の人たちと共に明るい話題、輝かしい未来に胸ときめかしたい年の初めに、反面の暗い杞憂や心配事も胸をよぎります。若い人たちに悲観的な未来ばかりを押し付け背負わせて、われわれ中高年はやがて、さようならあとはよろしくと消えていっていいのだろうか。今の私たちにできることは、自分自身の暮らしを見つめ直す事で、若者たちが示すパッション（悲愴と熱情）に少しでも近づこうとする事でしょう。

さて、盗むか死ぬかでいよいよ人がその際に立たされるとき、人は人に頼るしかありません。公助・共助（税金や保険などによる）の仕組み（制度や組織）があれば、その土台の上にしっかり「助け合い」（頼り頼られ）のきずなを築くことができます。そこで、学区社協では昨年末「頼り上手頼られ上手の会《ホントの自立》」を作りました。真に「自立した人」とは：適切に「人に頼ることができる人」のことではないかということで、以下のような試みを始めました。

○地域を元気に――楽しく学び楽しく遊ぼう○

●地域によりいっそうの優しさを―「頼り上手」が時に「頼られ上手」に、「頼られ上手」が時に「頼り上手」に、こうしてこの山中比叡平が、心地よい優しいきずなで結ばれていく。この「支え合いの自助・自立」を地域のみんなで実現し、みんなが気さくに何でも話し合える場を作りましょう。

○第2回 頼み上手 頼まれ上手の会《ホントの自立》○

◆2022年1月22日(土)10時～13時

◆自治会館こもれび（旧ひえい平保育園）

◆①家にあるもんｄｅ誰かがよろこぶ―人にあげたら喜ばれそうな（あげてもいいような）ちょっとしたものが家にあれば、もってきてください。また、こんなのあればほしいなというものがあればご連絡ください。ものをとおしての楽しい小さな「助け合い」。

◆②家にあるもんｄｅ美味しい料理を―冷蔵庫やカゴの中で眠っている食材をちょこっとずつ持ち寄って、みんなで作った料理をみんなで楽しく食べよう。

◆③「こんな事してほしい」「こんな事してくれる人いないか」という相談あれば持ち寄ってください。みんなでいっしょに考えます。

◆参加自由；無料（小学5年生以上）送迎ご希望の方はご連絡を。飛び入り参加も歓迎です。

○大人と子どもの遊びば学びば《土曜びばカフェ》○

●2021年度第3回の《土曜びばカフェ》は「英語でクッキング」でした。調理場とコロナ対応のため定員9名で締め切ったのですが、直前の発熱で3名が欠席。講師は足立英子さんとＬｅｎａさん＋補助スタッフ3名でした。

NPO法人
陽だまりの会

環境保全につながる
リユースセンター活動

リユースセンターでは、タンス、ソファー、机などの家具をはじめ、チャイルドシート、運動器具、暖房器具、オーディオ機器、スキー用具など、種々の品物を展示しております。ぜひ一度見に来てください。

毎週金曜日、10時から14時まで開いています。

連絡先／笈田 090-4565-8506

【共催】民生委員児童委員協議会 コミュニティセンター

「みんなで遊ぼう」
毎週月曜日10時から11時半まで

「自治会館・こもれび」で待ってます。

山中比叡平学区 民生委員児童委員協議会 青少年育成学区民会議

民生委員児童委員協議会

2021年も12月1日(水)より、「歳末助け合い運動」が展開されました。

私たち民児協はこの運動の一環として、食料品（缶詰やインスタントラーメン等）を市民児協に届けました。

高齢者、障がい者など、福祉サービスを必要とする人が、安心して新しい年が迎えられる一助となれば、と願っています。

助け合い運動は3月まで続いていきます。ご支援・ご協力をよろしくお願いします。

青少年育成学区民会議

恒例の「お正月遊び」「書き初め教室」を1月4日に開催します。

お正月遊び

2022年1月4日(火)午後1時半～2時半／市民グラウンド

年末にお渡しした凧を空高く思いっきりあげましょう。市民グラウンドは風の通り道です。多くの参加を待っています。

書き初め教室

2022年1月4日(火)午前9時～12時／市民センター2階

参加対象／幼児とその保護者、小学生、中学生50名程度です。

書道用具はこちらで用意します。作品を持ち帰る袋だけ用意して下さい。

書き上がった作品は市民センター等に展示する予定です。お楽しみに。

★新型コロナウイルス感染防止の観点から3部制の予定です。。

〈1部〉受付9時→入室・開始9時15分～　幼児・小学1・2年生

〈2部〉受付10時→入室・開始10時15分～　小学3・4年生

〈3部〉受付11時→入室・開始11時15分～　小学5年生以上

比叡平小学校

学校長　青谷 恭浩

学校林「だいらっこの森」で、子どもたちの一番人気はブランコです。高い枝からロープを垂らしてあるので滞空時間が長く面白いのでしょう。歓声をあげながら遊ぶ様子を見ながら、私は二つのことに気づきました。

①子どもたちは「五回漕いだら終わり」のルールで、次の子に譲っていました。えてして人気のある遊具では、「Aちゃん、終わりやで」「先生、Aちゃんが代わってくれない」などと揉めることもありますが、そのような声は聞こえません。多い時は四、五名が順番待ちをしていましたが、「横入りしたらあかんで！」の指摘もありません。彼らのきちんと一列をつくり順番を待つ姿から、「社会性」や「協調性」の高さを感じました。

②乗り場は急斜面なので、漕ぎ出した途端に空中へ飛び出すイメージです。子どもはその瞬間も楽しんでいますが、降りる際に両足で踏ん張らないと、また空中に戻されることになります。Bさんは、ブランコから降りようとしましたが止まれませんでした。降りるつもりでお尻を座板から前へ外していましたから、両手でロープを持ち体が伸びた状態で足が地面から離れました。その後、着地したBさんは、「びっくりしたあ。でも、ジェットコースターより面白かった！」と周りの子に話しました。着地するまでロープを放さなかったことが幸いしたのです。本人は「ヒヤリ」としたでしょうが、このような体験の積み重ねが、危険を察知したり、それに対処したりする力を鍛えるのだと思いました。「だいらっこの森」は、比叡平小学校の宝物の一つです。この場所で、子どもたちが多くを学び、貴重な思い出がつくれるよう応援しています。

木下美術館

木下美術館は12月～3月末日まで冬季休館となります。

休館期間の絵画教室は日曜日・月曜日午後1時～4時となります。（水曜日の教室が月曜日に移動します）

今季は木下美術館にて引き続き絵画教室開催いたします。

随時生徒さん募集中です！

おやまのおみせ Vol.12

広報誌編集編撮載特典

株式会社 スタジオリンクス

三丁目のバス停近くに建つ伝統工法（板倉 House）の木の家がスタジオリンクス社長の浦川さんのご自宅です。

お家の中は素足が気持ちよく、木の香りがします。浦川さんは 15 年前に独立し、スタジオリンクスを立ち上げました。設計事務所が施工を始めたイメージで会社を運営しておられるそうで、常に「お客さまの気持ちを理解し共感できる」を社員の皆さんが目標とし、日々お仕事をされています。

伝統工法の「板倉 House」を始め、コストを抑えたセミオーダー住宅の「ヤマネコハウス」（詳しくは HP を参照）など、デザイン性が高く安全な材質を使った家づくりがスタジオリンクスの得意とするところ。

新築をお考えの方、興味のある方は HP のお問合せフォーム、お電話でお気軽にお問い合わせください。

100 年たっても腐らない木の家

株式会社スタジオリンクス
京都市左京区
一乗寺野田町 2-2
ハイツ白川 1 階
TEL/075-746-7652

やまのこひろば

地域の老人クラブ・社会福祉協議会・谷さんに“やきいも”を作ってもらい、園児や地域の親子が味わいました。

地域の親子が『さつまいも』を焼き場に入れているところ

にじ組（5 歳児）クラスの『ちょっとだけ体操』を地域の方も一緒に踊ってくださいました。

～『やまのこひろば』に来る時のお願い～
・参加する前に体温を計り、37.5 度以上の熱がある時や体調が悪い時は、参加を控えて下さい。
・保護者の方はマスクをご着用ください。
・入り口で必ず手指の消毒をしてください。
・受付時に健康状態記入表への体温、体調の記入をお願いします。
※県下に『緊急事態宣言』が発令された場合は、事業を中止します。

『やまのこひろば』または『コミュニティセンター』にお問い合わせください。

☆<園庭開放>　月～金曜日 9：30～11：30

対象は、未就園の親子、降園後の在園児親子です。
（降園後の在園児のみ　14:00～17:00）
（077-529-2700保育園・077–529–2060幼稚園）迄

やまのこひろばの予定は行事カレンダーをご覧下さい。